



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行
 コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 久保田 一朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 山崎 徹
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0852-55-1000

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	65,734	△4.9	15,363	△2.5	9,007	18.0
25年3月期第3四半期	69,155	△2.6	15,768	△18.5	7,630	△7.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,448百万円 (△72.3%) 25年3月期第3四半期 8,863百万円 (△57.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	55.71		55.44	
25年3月期第3四半期	46.63		46.43	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第3四半期	4,338,741		322,050		7.0	
25年3月期	4,241,925		322,548		7.2	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 304,951百万円 25年3月期 306,090百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
25年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
26年3月期	—	4.00	—		
26年3月期(予想)				7.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	86,300	△5.1	18,100	△7.5	10,400	5.5	64.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	163,927,472 株	25年3月期	163,927,472 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,075,197 株	25年3月期	1,424,547 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	161,671,403 株	25年3月期3Q	163,606,663 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 利益の状況（連結）	8
(2) 利益の状況（単体）	8
(3) 預金・貸出金・有価証券の状況（単体）	9
(4) リスク管理債権（単体）	9
(5) 金融再生法開示債権（単体）	9
(6) 有価証券の評価差額（連結）	10
(7) 自己資本比率（国内基準）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間の経常利益は、資金利益や役員取引等利益が増加したことに加え、株式等関係損益の改善や与信費用の減少などがあったものの、一方で債券関係損益の減少などにより前年同四半期連結累計期間比4億円減少の153億円（通期業績予想比進捗率84.8%）となりました。また、四半期純利益は、固定資産の減損損失が減少したことを主因に特別損失が減少した結果、13億円増加の90億円（通期業績予想比進捗率86.6%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結財政状態については、総資産4兆3,387億円、純資産3,220億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金3兆5,903億円（前連結会計年度末比191億円減少）、貸出金2兆2,743億円（同39億円減少）、有価証券1兆6,377億円（同367億円増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月11日に公表した平成26年3月期の通期の業績見通しに変更はありません。
なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

一部の連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	206,186	188,188
コールローン及び買入手形	67,101	141,288
買入金銭債権	6,929	7,887
商品有価証券	409	437
金銭の信託	5,000	4,995
有価証券	1,601,060	1,637,764
貸出金	2,278,289	2,274,336
外国為替	2,734	3,130
リース債権及びリース投資資産	25,829	25,382
その他資産	24,078	33,743
有形固定資産	41,808	40,926
無形固定資産	3,736	3,129
繰延税金資産	668	893
支払承諾見返	19,030	19,313
貸倒引当金	△40,843	△42,575
投資損失引当金	△93	△100
資産の部合計	4,241,925	4,338,741
負債の部		
預金	3,609,489	3,590,362
譲渡性預金	1,200	20,900
コールマネー及び売渡手形	11,332	18,134
債券貸借取引受入担保金	61,335	142,869
借入金	125,294	171,263
外国為替	35	30
その他負債	73,580	40,967
賞与引当金	1,075	—
退職給付引当金	9,071	8,582
役員退職慰労引当金	103	86
睡眠預金払戻損失引当金	333	257
その他の偶発損失引当金	760	822
繰延税金負債	3,638	25
再評価に係る繰延税金負債	3,094	3,073
支払承諾	19,030	19,313
負債の部合計	3,919,376	4,016,691

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,516	15,524
利益剰余金	221,905	229,311
自己株式	△848	△2,153
株主資本合計	257,278	263,387
その他有価証券評価差額金	45,621	38,385
繰延ヘッジ損益	△12	△8
土地再評価差額金	3,203	3,186
その他の包括利益累計額合計	48,812	41,563
新株予約権	533	510
少数株主持分	15,924	16,588
純資産の部合計	322,548	322,050
負債及び純資産の部合計	4,241,925	4,338,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	69,155	65,734
資金運用収益	45,861	45,462
(うち貸出金利息)	27,294	26,399
(うち有価証券利息配当金)	15,728	16,945
役務取引等収益	7,276	8,119
その他業務収益	15,512	11,692
その他経常収益	504	460
経常費用	53,386	50,371
資金調達費用	5,838	5,000
(うち預金利息)	4,594	3,702
役務取引等費用	2,261	2,405
その他業務費用	9,083	8,863
営業経費	31,124	30,911
その他経常費用	5,078	3,189
経常利益	15,768	15,363
特別利益	3	1
固定資産処分益	3	1
特別損失	1,495	154
固定資産処分損	54	24
減損損失	1,441	129
税金等調整前四半期純利益	14,275	15,210
法人税、住民税及び事業税	5,889	4,518
法人税等調整額	141	1,127
法人税等合計	6,031	5,646
少数株主損益調整前四半期純利益	8,244	9,564
少数株主利益	614	556
四半期純利益	7,630	9,007

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,244	9,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	663	△7,120
繰延ヘッジ損益	△45	4
その他の包括利益合計	618	△7,115
四半期包括利益	8,863	2,448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,211	1,776
少数株主に係る四半期包括利益	651	672

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 四半期決算補足説明資料

(1) 利益の状況（連結）

当第3四半期連結累計期間の連結ベースの経常利益並びに四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増 減	(参 考) 通期予想計数 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
経常収益	69,155	65,734	△3,421	86,300
経常利益	15,768	15,363	△405	18,100
四半期(当期)純利益	7,630	9,007	1,377	10,400

(注)「(参考)通期予想計数(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)」は、平成25年11月11日に公表したものであります。

(2) 利益の状況（単体）

当第3四半期累計期間の当行単体の経常利益は、前年同四半期累計期間比2億円減少の141億円となりました。これは、資金利益や役務取引等利益が増加したことに加え、株式等関係損益の改善や与信費用の減少などがあったものの、一方で債券関係損益が減少したことなどによるものです。また、四半期純利益は、固定資産の減損損失が減少したことを主因に特別損益が改善した結果、前年同四半期累計期間比13億円増加の87億円となりました。なお、平成25年11月11日に公表した平成26年3月期の通期業績予想に変更はありません。

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増 減	(参 考) 通期予想計数 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
経常収益	58,429	54,959	△3,470	72,300
業務粗利益	48,601	46,321	△2,280	
うち資金利益	40,251	40,701	450	
うち役務取引等利益	3,671	4,416	745	
うちその他業務利益	4,677	1,203	△3,474	
(うち債券関係損益)	(4,168)	(770)	(△3,398)	
経費	29,194	29,067	△127	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	△1,540	600	2,140	
業務純益	20,946	16,653	△4,293	20,500
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,406	17,253	△2,153	
コア業務純益(除く債券関係損益)	15,238	16,483	1,245	20,700
臨時損益	△6,583	△2,511	4,072	
うち不良債権処理額 (B)	4,686	2,166	△2,520	
うち個別貸倒引当金繰入額	4,533	2,033	△2,500	
うち貸倒引当金戻入益 (C)	—	—	—	
うち株式等関係損益	△1,642	62	1,704	
経常利益	14,346	14,125	△221	16,500
特別損益	△1,491	△151	1,340	
税引前四半期純利益	12,854	13,973	1,119	
法人税等 (注)2.	5,437	5,185	△252	
四半期(当期)純利益	7,417	8,787	1,370	10,200
《参考》与信費用 (A) + (B) - (C)	3,146	2,766	△380	

(注) 1. 「(参考)通期予想計数(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)」は、平成25年11月11日に公表したものであります。

2. 法人税等＝法人税、住民税及び事業税＋法人税等調整額

(3) 預金・貸出金・有価証券の状況（単体）

平成25年12月末の預金は個人預金・法人預金及び公金預金の増加を主に全体では前年同四半期末比1,227億円増加し、3兆6,002億円となりました。貸出金は個人向け・法人向けともに増加したことなどから、全体では421億円増加し、2兆2,853億円となりました。また、有価証券は市場動向を注視しながら安全性・流動性を重視した運用に努めました結果、792億円増加の1兆6,341億円となりました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成24年12月末	平成25年12月末	増 減	平成25年9月末
預 金	3,477,474	3,600,238	122,764	3,617,285
うち個人預金	2,387,687	2,444,132	56,445	2,392,738
貸出金	2,243,202	2,285,331	42,129	2,307,798
うち消費者ローン	469,658	491,450	21,792	485,981
住宅ローン	410,702	425,558	14,856	420,160
その他ローン	58,955	65,892	6,937	65,820
有価証券	1,554,894	1,634,127	79,233	1,589,944

(ご参考) 預り資産残高

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成24年12月末	平成25年12月末	増 減	平成25年9月末
預り資産残高	299,313	294,648	△4,665	299,475
公共債	93,528	74,930	△18,598	79,733
投資信託	70,546	77,176	6,630	78,164
年金保険	135,239	142,541	7,302	141,578

(4) リスク管理債権（単体）

平成25年12月末のリスク管理債権残高は、前年同四半期末比6億円増加の838億円となりました。一方、貸出金に占める割合は0.04ポイント低下し、3.66%となりました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成24年12月末	平成25年12月末	増 減	平成25年9月末
破綻先債権額	5,968	5,984	16	5,474
延滞債権額	62,633	63,281	648	62,635
3カ月以上延滞債権額	39	—	△39	420
貸出条件緩和債権額	14,528	14,559	31	14,176
リスク管理債権額(合計)	83,168	83,825	657	82,707
貸出金に占める割合(%)	3.70	3.66	△0.04	3.58

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(5) 金融再生法開示債権（単体）

平成25年12月末の金融再生法開示基準による不良債権残高は、前年同四半期末比8億円増加の853億円となりました。一方、総与信に占める割合は0.03ポイント低下し、3.65%となりました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)
	平成24年12月末	平成25年12月末	増 減	平成25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	27,164	27,046	△118	25,841
危険債権	42,791	43,783	992	43,580
要管理債権	14,567	14,559	△8	14,597
金融再生法開示基準の不良債権額(小計)	84,523	85,389	866	84,018
総与信に占める割合(%)	3.68	3.65	△0.03	3.56
正常債権	2,207,815	2,249,030	41,215	2,271,870
総与信(合計)	2,292,339	2,334,419	42,080	2,355,889

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(6) 有価証券の評価差額（連結）

平成25年12月末のその他有価証券の評価差額は、前年同四半期末に比べ、債券及びその他は減少したものの、株式が増加したことから、前年同四半期末比17億円増加の584億円となりました。

	平成24年12月末				平成25年12月末				平成25年9月末			
	時 価	評価差額			時 価	評価差額			時 価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	15,265	567	623	56	16,031	584	632	48	15,596	604	635	31
株式	363	8	51	43	451	149	156	6	410	114	121	7
債券	13,954	499	511	12	13,563	434	439	5	13,769	468	470	1
国債	10,032	400	410	10	9,756	350	354	3	9,893	378	378	—
地方債	2,137	70	70	0	2,194	54	54	0	2,217	59	59	0
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	1,784	29	30	1	1,613	29	30	1	1,659	30	31	1
その他	947	59	60	0	2,016	0	36	36	1,416	21	43	21

	平成24年12月末				平成25年12月末				平成25年9月末			
	帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益			帳簿 価 額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的 の債券	255	△0	0	0	257	△0	0	1	262	△0	0	1

(7) 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）については、現在集計中であり、計数が確定次第、別途お知らせいたします。